

【研究の概要】

ア 研究主題

地域と共に豊かな心をはぐくむ道德教育の創造
- 心の体験活動を生かした道德の時間の工夫 -

イ 研究課題（文部科学省から指定された課題）

文化や伝統を大切にし郷土や国を愛する心をはぐくむ道德教育
人間としての在り方生き方の自覚を深める道德教育
体験活動及び特別活動をはじめとした各教科等と道德の時間との関連的指導の工夫
児童生徒の実態の把握や道德性の評価を生かした指導の改善
家庭や地域等との連携による一体的な推進の在り方

ウ 研究の概要

地域と共にはぐくむ豊かな心を明確にし、目指す子ども像の共通理解を図る。

学校内外で行っている心の体験活動と道德的価値との関連を整理し、心の体験活動を生かす視点を明確にした道德の時間を構想し、1単位時間の学習や総合単元的な道德学習の実践を積み上げる。

道德的価値の自覚を深める評価の在り方を追究し、それを道德の時間の指導に生かす（資料選択・資料開発、発問、板書、心のノートの効果的活用等）とともに、複式学級の特性を生かした指導方法を工夫することによって、内面に根ざした自覚を図る。

地域と連携した教育活動を推進する中で、地域の教育力の向上を図るとともに、子どもたちが主体的に地域に学び、地域で進んで道德的实践を行えるようにする。

エ 本研究のねらい

本校は、山間にあるへき地・小規模校である。一集落一学校で、校区民の教育的関心は高く、地域の学校として愛されている。

子どもたちは、明るく純朴で、豊かな自然環境の中でのびのびと過ごしている。また、ふるさとに根ざす特色ある教育活動（自然観察やボランティア活動などの社会体験や、他校・幼稚園との交流活動、農業生産活動等様々な体験活動）や地域での活動の中で、子どもたちは、人間としての在り方、生き方の指針となる道德的価値に対しての観念的な概念ではなく、葛藤したり、感動したり、あこがれを抱いたりするなど、様々な心の体験をしている。しかし、それを基にして、自己をより深く見つめようとする姿はあまり見られず、人間としてよりよく生きるためにはどうあるべきかという自己の在り方、生き方にまでは考えを深めることができないままである。

そこで、本校では、地域の学校として、そのよさを生かし、地域と共に子どもたちの道德性を高めていきたいと考える。そのためには、学校内外で行っている心の体験を道德の時間の指導に生かし、ねらいとする道德的価値について、切実感をもって考え、「なるほどそうだったのか。」「自分にもそんな心があるぞ。」「自分はこういう生き方をしてみたいな。」といった内面に根ざした自覚を図っていきたい。さらに、道德的価値の自覚を深める評価の在り方を追究し、指導との一体化を図るとともに、本校は、複式学級を有しているため、複式学級の特性を生かす指導方法を工夫していきたい。



【稲刈り体験】



【郷土芸能「棒おどり」】

オ 研究の視点及び内容

	研究の視点及び内容
一 年 次 （ 平 成 二 十 年 度 ）	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校教育目標と学校経営の確認 2 子どもの実態調査，保護者の意識調査の実施 3 研究主題の吟味と研究組織づくり 4 研究計画・内容・方法等の検討 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教育活動全体における道徳性や道徳的実践力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 目指す子ども像の共通理解 ・ 道徳の時間と各教科，特別活動，総合的な時間等との関連についての確認 ・ 体験活動に含まれる道徳的価値の明確化と体系化 ・ 道徳年間指導計画の見直し ・ 道徳的環境の整備 (2) 道徳の時間の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳的価値に対する意識の把握 ・ 道徳の時間に心の体験を生かす視点の設定と1単位時間の道徳授業や総合単元的な道徳学習への生かし方 ・ 道徳的価値の自覚を深める評価の観点の設定と，それを生かす指導の在り方 ・ 複式学級における指導上の留意点 ・ 授業研究会の実施 (3) 家庭・地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭・地域と連携する具体的な手だての工夫 ・ 地域住民との協力体制の整備 5 先進地域（校）視察 6 講演会等による研修 7 1年次の研究のまとめ <ol style="list-style-type: none"> (1) 授業公開等を通しての取組の提示 (2) 中間報告書の作成 (3) 2年次への課題と研究の構想
二 年 次 （ 平 成 二 十 一 年 度 ）	<ol style="list-style-type: none"> 1 研究計画・内容・方法の検討 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教育活動全体における道徳性や道徳的実践力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題と今後の方向性の確認 ・ 道徳的環境の整備・充実 (2) 道徳の時間の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題の確認と今後の研究の方向性の検討 ・ 授業研究会の実施 (3) 地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 効果的な家庭・地域との連携の確立 ・ 地域の教育力を活用した道徳教育の実践 2 公開研究会の計画と実施 3 研究のまとめ <ol style="list-style-type: none"> (1) 研究の成果と課題 (2) 研究集録・報告書の作成

カ 研究計画

